



岩名泰岳 個展 Yasutake IWANA

田ノ獣／森ノ花 tanokemono morinohana

2013. 10. 12(土)-11. 04(月祝)

12:00-19:00

月曜・火曜休廊 <11.04(月祝)は開廊>

里には見えない掟がある。

夕暮れの土手に、小さな火が点々と灯った。

蜜の木、遠い鳥の声・・・

虹色に染みた掌に森の祖先たちの血を託した。

稲刈りの農夫たちが観音山に消えた。

岩名泰岳

ギャラリートーク

2013. 10. 19 (Sat.) 15:00-16:00

山本淳夫 (横尾忠則現代美術館 学芸課長) × 岩名泰岳 (画家 / 「蜜の木」代表)

闇にうごめく獣、森にねむる花。人間と自然のあいだのイメージを描く岩名泰岳の作品は、見る人の原初的な細胞に直接訴えかけてきます。生命を生み出す自然の原理を探り、人と自然の協調する営みが、神秘的な秘密と翳りをもつ独自の表現として生み出されています。論理で思考する理性と有機的な直観の部分でイメージが行きつ戻りつしながら、見るものは不思議感を抱き、その謎の解を思いめぐらせる。いつの間にか、そのなかで気持ちいい波長を受け止めたものは、岩名泰岳の魅力を知ることになるでしょう。

岩名泰岳は1987年三重県伊賀上野生まれ。2010年に成安造形大学造形学部造形美術科を卒業後、2012年までドイツ国立デュッセルドルフ芸術アカデミーの研究生となり、ドイツと日本において意欲的な発表を続けてきました。

2013年、市町村合併で消えた故郷で制作をはじめ、島ヶ原村民芸術「蜜の木」を設立。今年5月には「グローバルアートから村民芸術」を提唱する「郵便夫(ポストマン)と森の星」展を開催し、地元・伊賀上野島ヶ原の村の記憶を繋ぎ、新しい村人の創造力を育てていく活動を開始しました。

ふんだんに自然光の入るギャラリーあしやシュüleに、「観音山の獣」と「白い花」空間が現れます。

温かくも謎めいた秘密と翳りの詩的ストーリーを、是非ともお楽しみください。

Animals living in the dark, flowers dozing in the woods.

Born in Igaueno, Mie, Yasutake IWANA has established "Mitsunoki" in Shimagahara and energetically brought up the creativeness of the villagers. IWANA creates images between human and nature, the mysterious secret and shadows rouse the primitive images.

Images go back and forth between the logical reason and the organic instinct.

G A L E R I E  
ASHIYA  
SCHULE  
ギャラリーあしやシュüle

〒659-0016 兵庫県芦屋市親王塚町 3-11 tel 0797-20-6629 info@ashiyaschule.com http://ashiyaschule.com